

(別紙4(2))

事業所名: 愛の家グループホーム京都洛西

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 2 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期におけるケアについて 入居契約時 家族様には お話しているが 実際職員に経験者が少なく受け入れ体制が不十分である。	看取りケアについての知識を職員全員が周知するよう研修の強化と実施。	職員全員が研修へ参加できるシフト組及び知識の確認を行う。	8ヶ月
2	35	災害時の地域との連携が不十分。	協力体制の構築。	地域行事等への積極的に参加し ホームの取り組みなどをつたえる。また ホームの消防訓練の参加を呼び掛ける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。